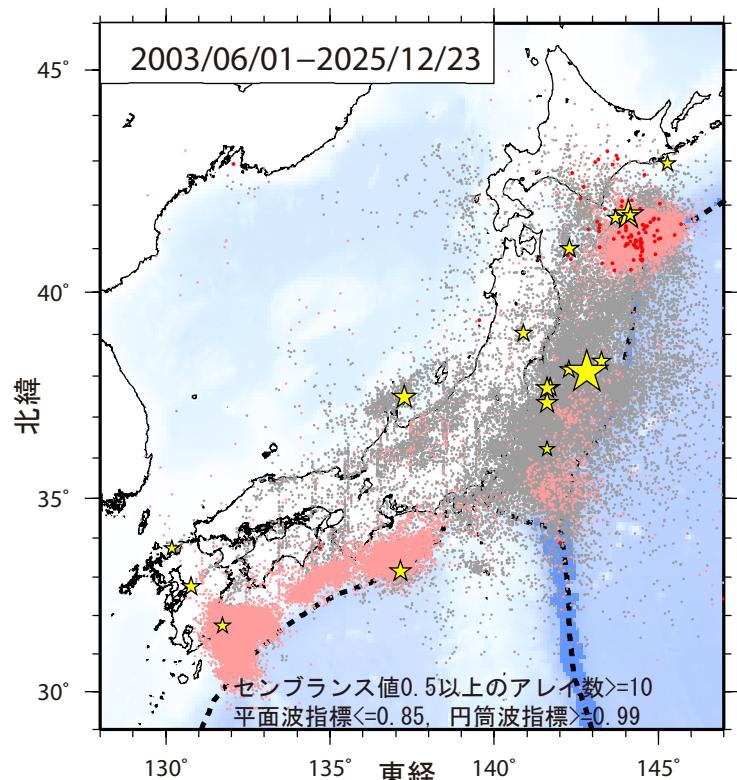


2025年12月8日青森県東方沖の地震の周辺域における浅部超低周波地震活動

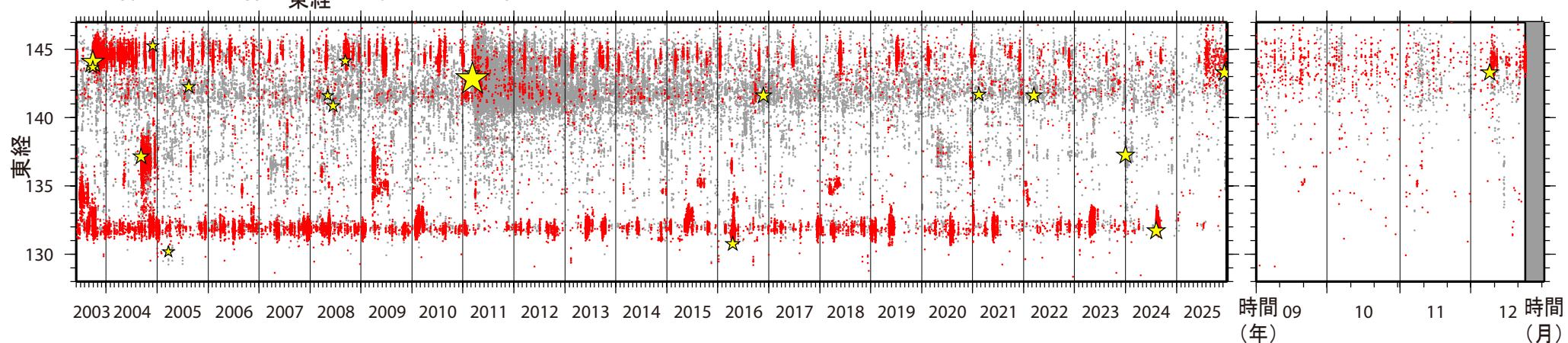
令和7年12月25日公表資料より抜粋



- 2025年12月8日の青森県東北沖の地震の発生後に十勝沖およびその周辺域において超低周波地震活動を検出
- 検出イベントにはカムチャツカ半島付近の地震（7月30日）などの遠地地震の後続波（海溝会合部付近は二次波源になりやすい）を誤検出したものも含まれる

第1図. 2003年6月1日から2025年12月23日までの期間にアレイ解析によって検出されたイベントの震央分布。検出イベントを防災科研 Hi-net の手動または自動観測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色で、それ以外を桃色（2025年8月31日以前）、および赤色（9月1日以降）の点でそれぞれ示す。これらは主として周期10秒以上に卓越する超低周波地震を表すが、除去しきれなかった通常の地震やそれらの後続波源も一部含まれる。期間内に発生したM7以上の地震（ただし、2011年～2015年の期間は東北地方太平洋沖地震の本震のみ）の震央を黄色星印で示す。

参考：過去の提出資料では
「アレイ数 ≥ 15 」を基準として採用



第2図. 2003年6月1日から2025年12月23日までの期間（左）および直近約4か月間（右）に検出されたイベントの時空間分布。検出されたイベントを防災科研 Hi-net 手動または自動観測震源と照合し、対応する地震が見出されたイベントを灰色で、それ以外を赤色の点でそれぞれ示す。その他は第1図に同じ。